

4月24日

## 春風とともに 研修の日々



### ■ビジネススマナー講習

実地研修の皮切りは立川支社だった。5日間の仮配属というやつだ。朝のラッシュアワーで混み合う新宿駅でJR中央線に乗り換え、立川に向かった。この電車に乗るのも今日で3日目になる。すし詰めのある京行きと違って、郊外に向かう高尾行きの電車は立っている人もそれほど多くない。西荻窪、吉祥寺、三鷹……。過ぎゆく街の景色を窓越しにぼんやりと眺めながら、入社式後に過ごした研修所での日々を振り返っていた。

新入社員が一堂に会した研修所の大ホールは、期待と不安が入り交じった独特な雰囲気になっていた。3週間ほどにわたって損害保険の社会的使命、会社の歴史、自動車保険、火災保険、傷害保険といった種目別保険商品の基礎知識などさまざまな講義を聴き、さらにグループに



分かれてビジネススマナーの講習を受けたりもした。

挨拶、電話応対、名刺交換の仕方などの習得は、新入社員にとって避けて通れない関門だ。とはいえ正直なところ、こんなことくらいうまくやれるだろうと高をくくっていたのも事実。思い出すと、いまでも赤面する。

「じゃあ、お客さまとの名刺交換の場面、誰か二人にちょっとやってみようかな」

研修アドバイザーから指名され、みんなの前に出た。「まずは基本に